

平成23年5月10日発行(毎月10日発行)

中央会月刊誌
中小企業
がごしま

2011
第671号

5

特集
テーマ

●平成23年度中央会事業のご案内



Kagoshima
Prefectural Federation
of Small Business
Associations

鹿児島県中小企業団体中央会



南薩摩には
人と自然が醸す
ゆったりとした
時間が、
流れています。



SATSUMA
SHOCHU

南薩摩のおおらかな自然と
ゆったりとした時間の流れのなかで、
人々は幾多の文化を育んできました。
その一つに焼酎造りがあります。
世界に認められた日本の蒸留酒「薩摩焼酎」。
わたしたちは南薩摩の地で
昔ながらの技法を伝承しながら、
さらなるうまさへ挑戦し続けます。



黒は、薩摩。

薩摩酒造株式会社
鹿児島県枕崎市立神本町26
<http://www.satsuma.co.jp>

飲酒は20歳を過ぎてから。お酒は適量を。飲酒運転は法律で禁止されています。
妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。

目次

特集 中央会事業のご案内 2

Q&A 8

- ホームページを委託していた業者が倒産してしまいました

中央会の動き 9

- 中小企業組合士協会総会
- 中小企業事務局協議会総会

トピックス 10

経営革新計画承認企業の事例紹介

- 有限会社増田畳店
- 株式会社アドバンスト

企業トップインタビュー 14

- エス・パックス株式会社 代表取締役社長 下園廣一氏

業界情報 16

平成 23年 3月 情報連絡員報告

倒産概況 18

平成 23年 4月 鹿児島県内企業倒産概況

中央会関連主要行事予定 20

- 「東日本大震災」災害見舞金について

“非日常”を楽しむ。ゆとりとこだわりの空間



城山がてん 水簾
Shiroyama gardens SUIREN

旬の鹿児島の食材と、四季の景色を存分に...



水簾(すいれん)は“水のすだれ”を意味しており、シンボルである“滝”を美しく表現する呼称です。
庭園を望む専門店「鉄板焼」「寿司」「天麩羅」そして薩摩料理、しゃぶしゃぶ等、
旬の鹿児島の食材と、四季の景色を存分にご堪能いただけます。



Castle Park Hotel 城山観光ホテル
〒890-8586 鹿児島市新照院町41-1 <http://www.shiroyama-g.co.jp>

お問い合わせ・ご予約は
[予約デスク]

099 (224) 2221

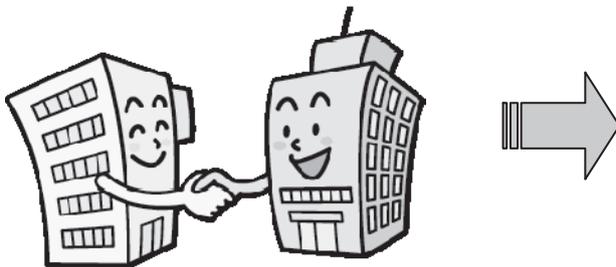
営業時間 / 9:00~21:00

特集

平成23年度中央会事業のご案内

中央会では、組合の設立や運営の支援を行っているほか、金融・税制や労働、情報化など組合等が抱える諸問題の解決、新事業の創出などさまざまな支援を行っています。組合の悩み事にぴったりの事業を見つけたら、ぜひ、中央会にご相談ください。

1. 異分野の組合や企業との連携 “新しいビジネスチャンスをつかみたい！”



新事業・新商品開発のために業界を越えて連携したいと考えている組合・企業の連携先コーディネートや、研究会の開催、展示会への参加などを総合的に支援します。

※ 4 ページ参照

2. 法律や税務等の専門家による助言・指導 “困っていることを解決したい！”



法律・労務・会計等の分野で専門的知識が必要な場合において、専門家を招き、問題解決を図るための研究会等の開催に対し助成します。

※ 5 ページ参照

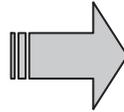
3. 資質向上のためのセミナーや研修会の開催 “組合も経営者も成長したい！”



運営上何らかの問題を抱える組合が、その対応のため専門家を交え行う研究会やセミナー等の研修事業に対し助成します。

※ 5 ページ参照

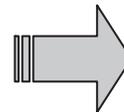
4. 小企業者組合等を対象とした事業
“小さな組織を最大限に活かしたい！”



小企業者組合等を対象に、組合や組合員企業が抱える様々な課題の解決を目的に開催する研修会に対する助成、販路開拓や市場調査等に対する支援を行います。

※ 5 ~ 6 ページ参照

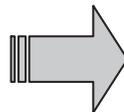
5. 商業・サービス業を対象とした事業
“楽しいまち・もうかるお店を作りたい！”



地域の商業・サービス業者等を対象とした連携の推進や商店街の連携による新たなサービス、ソフト事業構築に向けた研究会の開催に対し助成します。

※ 6 ページ参照

6. その他の事業
「地域資源」「環境リサイクル」「情報化」など



組合を活性化するための様々な新規事業や課題解決に取り組む際の支援・助成を行います。

※ 6 ~ 7 ページ参照

これらの助成事業については、事業毎に経費負担や助成金額等が異なりますので、事前に中央会までお問い合わせください。

また、掲載しています事業以外にも全国中央会が公募する事業などもございますので、お気軽にご相談ください。

鹿児島県中小企業団体中央会

☎ 099-222-9258



1. 異分野の組合や企業との連携

(1) 中小企業組合等異分野連携促進事業

【事業の概要】

異分野の組合・企業等との連携により相互に経営資源を補完し、高い付加価値を実現する取り組みを支援します。

【事業の内容】

■ 県内交流促進

組合及び組合員企業の経営資源（シーズ）・ニーズに係る情報の収集・提供等を通じ、新商品開発や新規事業化を支援します。

■ 県外交流促進

九州各県の中央会と連携を図り、また、九州各県で開催される展示会等を通じ、県内のシーズ・ニーズ情報を発信し、他県との連携による新商品開発や新規事業化を支援します。

■ 組合活用・組織化促進

組織化の促進を図るため、県内組合や組合員企業が有するシーズ・ニーズ等を掲載した組合活用促進パンフレットを作成し、県内外へ向けて情報を発信します。

(2) 中小企業連携組織等支援事業（異業種関連携）

【事業の内容】

異なる業界間に共通するテーマを設け、課題研究することにより新たな打開策発見のきっかけを模索し、今後の新たな事業展開に結びつけることを目的に、専門家を交え研究会を行います。

【過去の事例】

県産木材の利用促進を図るA(協)が中心となり、関係する異業種（素材生産業、建設業、製材業、ハウスメーカー等）企業に共通するテーマについて専門家を招き研究会を開催。テーマに基づく基調講話に続き、研究会が行われた。

【実施成果】

関係する異業種業界が、共通するテーマについて研究することにより、新たな接点を見出し、ビジネスチャンスの発見へとつながった。

(3) 中小企業連携組織等支援事業（組合間連携）

【事業の内容】

異なる組合間に共通するテーマを設け、課題研究することにより新たな打開策発見のきっかけを模索し、今後の新たな事業展開に結びつけることを目的に、専門家を交え研究会を行います。

【過去の事例】

異なる分野のA(協)、B(協)、C(協)が参加し、講師に専門家（デザイナー）を招き研究会を開催。テーマに基づく基調講話に続き、研究会が行われた。

【実施成果】

これまで業務上での関わりがなかった三つの組合が、新たな接点を見出した。そして、A(協) B(協)、C(協)の思惑が一致し、新たなビジネスチャンスの発見へとつながった。

2. 法律や税務等の専門家による助言・指導

(1) 中小企業連携組織等支援事業（個別専門指導事業）

【事業の内容】

法律・労務・会計等の分野で高度な専門的知識が必要となるケースにおいて、それぞれの専門家を招き、問題点のスムーズな解決を図ります。

【過去の事例】

職員採用に関するトラブルを抱えていた組合員企業からの相談を受けたF(協)の要請を受け、社会保険労務士による指導を実施した。

【実施成果】

今回の指導により、トラブルの解決のみならず、就業規則内の採用に関する細かい事項に関しても明文化しておくことの必要性を理解できた。このことを受け、早急に就業規則を整備し、今後に対する安心感を得ることができた。

3. 資質向上のためのセミナーや研修会の開催

(1) 中小企業連携組織等支援事業（組合等運営活性化支援事業）

【事業の内容】

運営上何らかの問題を抱える組合を対象に、組合の共同事業を取り巻く環境変化の把握とその対応のための管理運営面の充実を図るため、専門家を交え研究会を実施します。

【過去の事例】

厳しい経済環境の中、組合員企業それぞれの経営安定化を課題としていたC(協)で、専門家(企業再建コンサルタント)を招き、企業再建や今後の組合運営の在り方についての研究会を行った。

【実施成果】

意見交換会を通じ、それぞれが抱えている課題を再認識できた。また、個別企業の経営安定化のためにも組合運営の充実が不可欠であることを理解し、今後の方向性を見出せた。

4. 小企業者組合等を対象とした事業

(1) 小企業者組織化指導事業

【事業の概要】

経営環境が著しく変化する中で、組合が組合員の経営基盤の強化や生産性の向上を目指した、既存の共同事業の改善や新たな事業立ち上げのためのフィージビリティ・スタディ（実現可能性調査）や、その結果を具体化するための事業に対して助成を行い、小企業者及び小企業者組合の活性化を支援します。

【事業の内容】

1. 新たな事業化を目指した調査研究及び対応策等の策定

- ITを活用した市場開拓
- 首都圏や海外等の新たな需要先の開拓
- 今後の原材料の安定確保
- 消費者ニーズに対応する新たな意匠開発 等
- 伝統技能等の継承
- 他分野との連携による新技術開発
- 物流システムの効率化



2. 事業の立ち上げを目指した具体化のための事業

- I T の活用や物流効率化等の実証システムの開発
- プロトタイプの開発・テストマーケティング 等

【補助率・補助金額】

総事業費の 3 分の 2 を助成します（上限 1,200 千円）

【対象となる組合】

常時使用する従業員の数が 5 人（商業又はサービス業を主たる事業とする事業者については 2 人）以下の会社及び個人、又は構成員の 4 分の 3 以上が小企業者であるもの

5. 商業・サービス業を対象とした事業

（1）組合等連携強化指導事業（商業・サービス業）

【事業の内容】

商店街活動の企画・立案、組織の強化、高度化事業の実施等に精通した講師に依頼し、成功事例等に関する研修を実施します。

【過去の事例】

「がんばる商店街 7 7 選」や「地域活性化貢献組合」に選ばれた商店街の理事長を講師に招き、成功事例のポイントと組織で事業に取り組む要点等について研修会を開催。講師を交えての組織の強化等についての意見交換会も実施した。

【実施成果】

実際の取り組み事例等を参考にすることにより疑問点が解消され、通常の会合に比べ、意見交換も活発なものとなった。商店街活動の円滑な推進・活性化等を目指していく上での方向性や今後の取り組みの検証も行うことができた。

（2）団体支援促進事業

【事業の概要】

商店街における中小企業者の振興を促進するために、商店街振興組合や事業協同組合への組織化を支援する。特に任意団体として活動している商店街は、地域商店街活性化法に基づく「商店街活性化事業計画」の認定団体にならないことから、同法における支援（アーケード設置、カラー舗装、空き店舗活用等商店街環境整備事業等）をするための組織化を促進します。

【事業の効果】

空洞化が進む地域の商店街を法人化することにより、組織の充実と責任体制の確立を図り、商店街活動の活性化に結びつける。

6. その他の事業（組合等連携強化指導事業）

（1）創業・企業・新分野（環境・リサイクル）

【事業の内容】

中小企業において環境問題への対策を実現する方策について研究を行い、年々ハードルが高くなる環境整備に機敏に対応する実現策を模索するため、研究会を実施します。

【過去の事例】

K(協)にて、環境問題に関する研究の第一人者を講師に招き、環境問題を巡る最新の事情、省エネ対策を行うことの利点や法的規制等について具体的な事例の紹介を交えた研究会を実施した。

【実施成果】

専門家の解説を聞き、環境問題への意識が高まる。さらに、法的規制や自主的取組を推進することによって得られる優遇措置や業務の効率化等のメリットを理解し、具体的な対策実現化への活動が促進される。

(2) 創業・企業・新分野（新規事業振興）

【事業の内容】

業界内の厳しい競争の中で生き残るため、従来の事業のみだけではなく、ニーズに合った新規事業の構築に向けて研究を行うことを目的に、研究会形式で実施します。

【過去の事例】

R(協)において、専門家を講師に招いて「着地型の新商品開発による新規事業振興」をテーマに、消費者ニーズに合わせた新しい旅行商品の研究・開発に向けた研究会を開催した。

【実施成果】

着地型旅行に関しては、お客様が求める付加価値を持つ旅行商品を開発することが求められており、団体や事業者が連携して取り組んでいくことが販売の促進になることから、業界をあげて積極的に取り組んでいくことで参加者の意見が一致し結束力が一層高まった。

(3) 創業・企業・新分野（地域資源振興）

【事業の内容】

地域資源を有効に活用し、創意工夫により積極的に販路開拓等に取り組む団体に対し、新事業創出・研究開発・マーケティングなど総合的に支援することを目的に、専門家を招いて研究会を開催します。

【過去の事例】

木材伝統的工芸品を扱うK(協)にて、大学教授を講師に招き、研究会を実施。その中で、伝統的工芸品の市場・生産構造の再構築・地域ブランドの確立等についての説明があった後、講師を交え、意見交換を行った。

【実施成果】

販路拡大や経営基盤の確立等に対する組合員の意識改革が図られたうえ、今後の方向性が見出されたという点においても有意義な研究会となった。

(4) 創業・企業・新分野（情報関連）

【事業の内容】

情報化に取り組む組合において、その取り組みが円滑に行われることを支援するため、ネットワークの構築・システムの概要設計・データベースの整備及び情報セキュリティ等について、専門家及び情報処理技術者の資格を保有する中央会指導員による研修会を行います。

【過去の事例】

今話題のスマートフォンの活用についてITの専門家を講師に迎え、「中小企業のためのスマートフォン最新活用」をテーマに研修会を開催。具体的な導入事例や今後の活用等に関し説明が行われた。

【実施成果】

組合役職員や組合員の情報化に対する認識が深められ、情報化の必要性・今後の方向性についての理解が図られた。



～こんなときどうする？ Q&A～
ホームページの更新を委託していた業者が倒産してしまいました

このコーナーでは、組合の方からご相談をいただいた事例の中から、皆様のお役に立ちそうなものをご紹介します

☆早急にホームページの更新ができる体制を整備する必要があります

ある組合が、年間保守契約によりホームページの更新を業者に委託していましたが、委託先の倒産により、更新ができなくなってしまいました。

ホームページを更新するためには、ホームページを保管しているサーバーにアクセスするための ID とパスワードが必要です。

今回の事例では、幸いホームページ開設時の契約書が保管されており、また、更新業の新たな委託先が見つかってことなきを得ました。

しかし、ホームページの更新に際してのトラブル防止のためには、次のような対策を取っておく必要があります。



1. 委託業者との契約書の締結

ホームページの更新を委託する場合、更新の頻度、データの保全、更新情報の提供方法、リスク管理への対応等のサービス内容に関する契約書を締結しておく必要があります。

2. ホームページ更新に必要な書類等の整備

ホームページを開発する際の運営会社（プロバイダ）等との契約に関する書類、サーバーアクセスに必要な ID やパスワード等の書類は、適切に保管しておく必要があります。また、ホームページ作成から保守までを委託する場合も多いことから、業者からホームページの構成や更新作業の手順書等を明記した仕様書・マニュアル等を受領しておく必要があります。

3. 委託業務の定期的な確認

委託内容は、定期的に確認を行い、依頼した更新情報が速やかに公開されること、また、サーバーやホームページを構成するプログラムに問題がないことなどを確認します。

4. データのバックアップ

万が一に備えて、ホームページ公開時、更新作業完了時等、定期的にデータを保管した CD 等を受領しておくことも必要でしょう。

中央会では、情報化支援の一環として、ホームページの作成・更新等に関する相談（実際のホームページ作成や更新作業は組合で行うか業者への委託となります）を受けておりますので、お気軽にご相談下さい。



これからも、
地域とともに。

いつでも、どこでも、アクセス!

山形屋は「We Love 天文館 まちづくり」に参加いたしております。 

ふれあい、まいにち。 毎日8時まで営業



山形屋

〒892-8601 鹿児島市金生町3番1号
電話(099)227-6111
www.yamakataya.co.jp

鹿児島県中小企業組合士協会 ～総会及び研修会～

鹿児島県中小企業組合士協会（久木留寛会長、会員 51 名）の通常総会及び研修会が 4 月 26 日、鹿児島市の「アーバンポートホテル鹿児島」にて開催された。総会では、平成 22 年度の事業報告と決算、平成 23 年度の事業計画及び収支予算、会費の額等が承認可決された。

引き続き行われた研修会では、当協会会員でもある鹿児島県積ブロック工業組合事務局の伊堂寺真弓氏が「事例発表～ある組合士からの報告～」と題し講演を行った。前半では、自組合の概要及び取り扱い製品の紹介を、後半では、県下に 5 つあった積ブロックの協同組合を 1 組合に統合したときの経験や組合士資格取得にまつわる体験等を話した。

また、講演の後には活発な意見交換が行われ、有意義な研修会となった。

研修会に続いて懇親会が開催され、盛会のうちに終了した。



鹿児島県中小企業団体事務局協議会 ～総会及び研修会～

鹿児島県中小企業団体事務局協議会（賀籠六和文代表幹事、会員 90 名）の第 13 回通常総会及び第 1 回研修会が 4 月 27 日、鹿児島市の「アーバンポートホテル鹿児島」にて開催された。総会では、平成 22 年度の事業報告と決算、平成 23 年度事業計画及び収支予算、会費の額等が承認可決された。

引き続き行われた第 1 回研修会では、社団法人鹿児島県特産品協会の池田誠事務局長を講師に迎え、「鹿児島の特産品の現状と課題」と題し研修会を開催。同協会の概要や沿革の解説に続き、特産品の定義について説明があった。本県では、温泉源泉数、農畜産物、竹林面積並びに漁業及び養殖生産額が全国でも有数であり、これらの豊富な資源や九州新幹線の全線開業は本県の強みである。一方で、遠隔地であるため輸送コストが高いことや小規模経営者が多いことなどの弱みがあり、それを強みに変える施策を講じる必要があると述べた。

研修会に続いて懇親会が行われ、会員相互の交流を深めた。



KAGOSHIMA BANK

“かぎん”の事業資金ご融資が、
さらに便利になりました。

便利 1

ご融資
可能金額の
提示が可能！

便利 2

最短
48時間以内の
スピード回答！

※銀行休業日は除きます。

便利 3

電話で受付
手続き簡単！

◎決算書^{※1}をご提出いただいたから「最短48時間以内（提出日は除きます）」に「ご融資可能金額」をご提示します。

※1 貸借対照表、損益計算書完備の直近2期分の決算書（附属明細を含みます）。

◎「ご融資可能金額」については、お客様の次回決算申告まで有効です。

●直近決算日以降のお借入状況等により、「ご融資可能金額」は変動いたします。

お申込
いただける方

鹿児島県・宮崎県内の売上高が2億円未満の
法人及び個人事業主の方

〈受付窓口〉———まずはお電話ください。———

鹿児島銀行

法人ビジネスセンター  0120-892-779

受付時間／平日 9:00～17:00 ※銀行休業日は除きます。

※審査の結果ご希望にそえない場合もございますのであらかじめご了承ください。

わたしは、あなたの「かぎん」です。



鹿児島銀行



経営革新計画承認企業の事例紹介

～中央会の支援事業により経営革新計画の承認を得られた中小企業の方々の事例をご紹介します～

有限会社 増田豊店

～千載一遇の好機を捉えて経営の安定化及び継続的發展を図る～

経営革新のテーマ

『武道の必須化に合わせた中学生向け新柔道畳の開発と販売』

中央会の関与

増田社長より「平成 24 年度から中学校保健体育で柔道（武道）が必須化されることになり柔道畳のニーズが広がる。何か事業展開はできないか。」との相談を受け、応援センター事業を活用し、経営革新の承認取得を提案した。

経営革新の概要と今後の目標

一般用の柔道畳は存在するものの、中学生を対象とした柔道畳はほとんどない状況の中、成長期の中学生に応じた柔道畳の開発と販売を行うといったものです。

今後はマーケティングに力を入れ、様々な異分野と連携していきたいと考えています。

企業名	有限会社 増田豊店
代表者	代表取締役 増田 勇
所在地	鹿児島市坂元町 2978-5
業種	畳製造業



抱負を語る増田勇社長

株式会社 アドバンスト

～土木建設業からの脱却。低汚染断熱・光触媒・セラミックコーティング剤の販売促進～

経営革新のテーマ

『環境にも人にも優しい商品の企画・販売・施工への事業展開』

経営革新の概要

当社は建設コンサルタント業の経験を生かし土木調査、床塗装等の事業を行っていたが、公共事業等の減少に伴い売り上げが低迷していた。

そこで、今回は低汚染断熱・光触媒・セラミックコーティング剤（特許商品）を開発した地元企業と施工・販売の代理店契約を結び、また、施主の不満・不安を解消するため、独自の責任施工管理システムを導入することで販売促進を図り、環境保全型社会のニーズにあった新規事業として、従来型の土木建設業から脱却し、新たな事業拡大に取り組む計画です。

企業名	株式会社 アドバンスト
代表者	代表取締役 永田祥二
所在地	鹿児島市西陵一丁目 42 番 8 号
業種	環境商材販売・施工



抱負を語る永田祥二社長

大漆 蒼々

大漆 さつまの海

大漆 特選 黒麹

大漆 黒麹

大漆 一番 雫

大漆 さつまの海



ふくよかな甘味と果実のような香り

大漆 蒼々



垂水地区に湧き出る温泉水を使用したやわらかな味わい

さつまの海



「芋焼酎の真髄とは？」
世に問う

特選黒麹



芋焼酎がまだ地元の人だけに
飲まれていた頃の製法を再現

大漆 黒麹



サツマイモの吟醸香
フルーティーな華やかさ

一番雫



鹿児島県の農業地帯
大隅半島の地焼酎

さつまの海

大漆酒造協業組合

〒 893-0016 鹿児島県鹿屋市白崎町 21 番 1 号
TEL 0994-44-2190(代) FAX 0994-40-0950

●未成年者の飲酒は法律で禁じられています。 ●健康のため、飲み過ぎに注意しましょう。 ●妊娠中・授乳期の飲酒はお控え下さい。 ●飲酒運転は絶対やめましょう。



愛すべきは「鹿児島の自然」、伝えるべきは「鹿児島の食文化」

小鹿酒造株式会社

鹿児島県鹿屋市吾平町上名 7 3 1 2 番地
TEL0994-58-7171 FAX0994-58-8363
<http://www.shochu-kojika.jp>

お酒は20歳を過ぎてから。飲み過ぎに注意しましょう。妊娠中、授乳期の飲酒はお控え下さい。飲酒運転は絶対やめましょう。

「堅実」という言葉が何より好き。 そんなあなたの定期預金です。

個人向け新型定期預金「マイハーベスト」 安心のポイント

1 通常の預金よりも好金利*

原則として期限前解約できない代わりに、通常の定期預金(固定金利)よりも、有利な金利*をご提供します。

* 弊金庫内の商品と比較した場合。

2 安全・確実に資産が増やせる

元本保証、預金保険の対象で、満期まで変わらない固定金利にてお預かりします。

3 ご計画に合わせて選べる期間

お客様の資金計画に合わせて期間を1年、2年、3年からお選びいただけます。

こんな時代ですばからん。
コッ
ツ
コ
ッ
ツ
ガ
い
で
す
ば
か
ら
ん。



どなたでもお預けいただける、安全・確実な定期預金をご用意しています。

個人向け新型定期預金

マイハーベスト

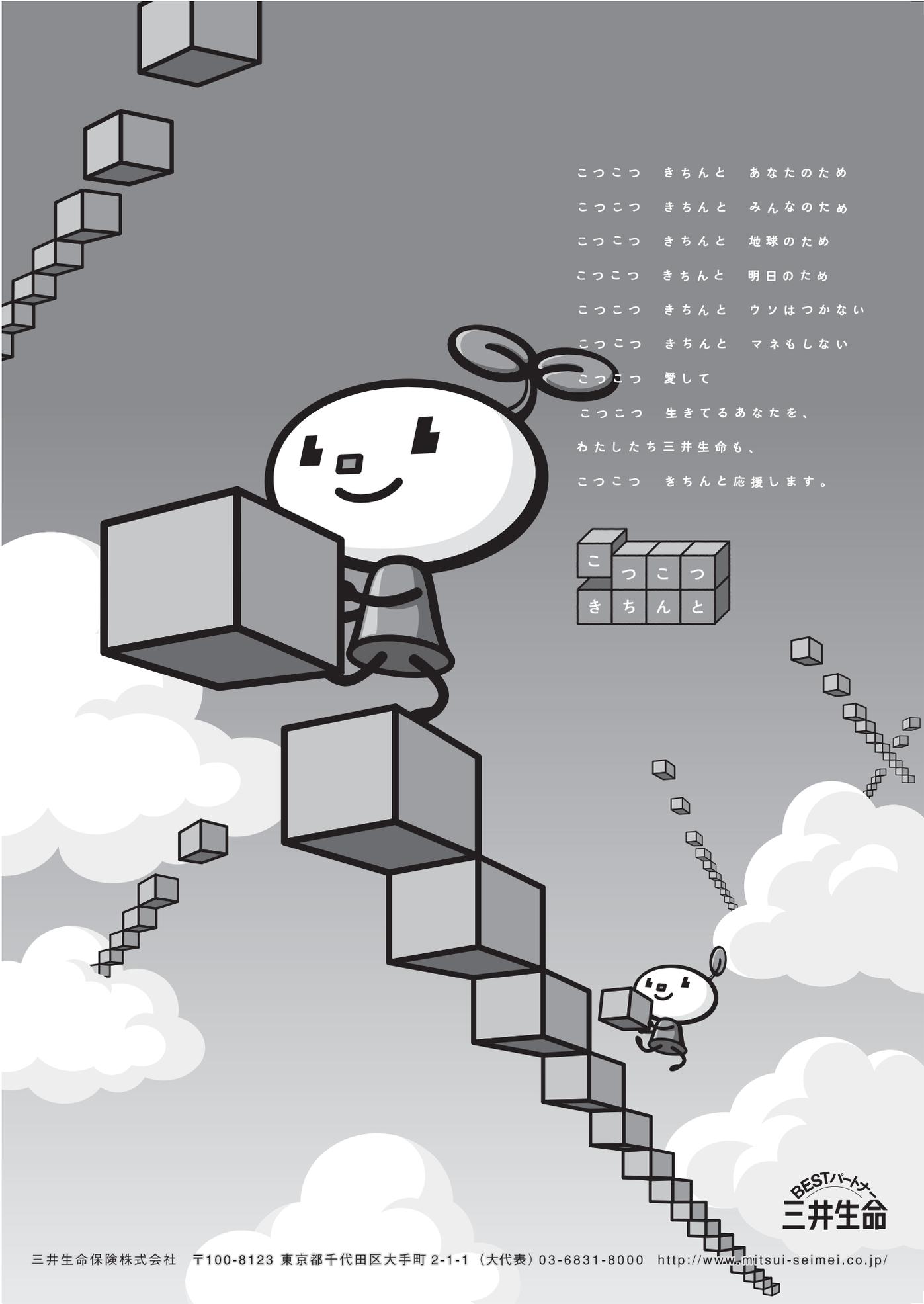
■ 本店 東京都中央区八重洲2-10-17
TEL 03-3272-6111 (大代表)

■ ホームページ <http://www.shokochukin.co.jp/>



人を思う。未来を思う。

商工中金



こつこつ きちんと あなたのため
 こつこつ きちんと みんなのため
 こつこつ きちんと 地球のため
 こつこつ きちんと 明日のため
 こつこつ きちんと ウソはつかない
 こつこつ きちんと マネもしない
 こつこつ 愛して

こつこつ 生きてるあなたを、
 わたしたち三井生命も、
 こつこつ きちんと応援します。

こ	つ	こ	つ
き	ち	ん	と

BEST/パートナー
三井生命

企業トップ インタビュー

With Client (ウィズ・クライアント) ～ お客様とともに ～

エス・パックス株式会社
代表取締役社長 下園 廣一 氏



私たちの身近なところで毎日の生活の中に密着し欠かせない存在となっている段ボール。

本号では、この段ボール箱を中心に、化粧箱、貼箱などを製造するエス・パックス株式会社代表取締役社長の下園廣一さんに段ボールのヒミツについていろいろな角度からお話を伺った。

●社名「エス・パックス (S・PAX)」の由来は

みなさんには永年、「下園紙工業株式会社」の商号で親しまれてきましたが、今年の3月1日に「エス・パックス株式会社」に商号変更を行いました。

「エス・パックス (S・PAX)」という名前は、社内に平成元年に段ボール、貼箱、化粧箱などの商品やこれらの製造工程をいつでもご覧いただけるように開設したショールームに付けた名前です。「S」は「Shimozono」、「PA」は「Package&Packaging」、「X」は「未知数」から由来しています。

また、平成16年に九州新幹線が部分開業した際に、伊藤知事が鹿児島発展のキーワードとして「7つの『S』」を掲げられました。7つのSは「Sakurajima (桜島)」「Saigo-san (西郷さん)」「Shouchu (焼酎)・Slow food (スローフード)」「Spa (温泉)・Slow life (スローライフ)」「Shinkansen (新幹線)」というものでした。

今年、平成23年は九州新幹線が全線開業し鹿児島にとって新しい時代の幕開けとなりました。当社「S・PAX」もこれら『S』の一員に加えていただけるよう、また、「鹿児島の県産品を包む」「鹿児島の発展に寄与する」「鹿児島から情報を発信する」ことで、鹿児島に貢献できるようにという願いが込められています。



ショールーム

●日進月歩

日進月歩の技術発展により段ボールの機能も飛躍的に進歩しています。中に包む製品や商品の用途・性質にあわせて、それぞれの機能を高めたものがあります。例えば、温度変化に弱い商品のための鮮度保持段ボール、

湿度を嫌う電子機器のような商品を保護する防湿段ボール、水に濡れてはいけない商品を保護する防水段ボール、重量物等の梱包も可能にした強化段ボール、安全性に配慮したノンステール段ボール、そのほかにも導電性段ボール、防錆段ボールなど用途やシーンに合わせて様々な機能性段ボールが作られるようになり、皆さんのまわりでも段ボールが使用される機会が増えているのではないのでしょうか。

また、パッケージ商品の製造工程も近年、飛躍的に進化しています。パッケージ商品を考える場合、何を包むのか、どの材質が最適か、サイズ、容量、強度、などを勘案しつつ、デザインやコストなどお客様のご要望に最大限に応えられるような製品作りが重要です。そのためには、まず試作品（商品サンプル）の製作が欠かせないのですが、技術の進歩により現在は、CADや大型プリンター、サンプルカッター等の機器を用いることで、試作品をわずかな時間で1個からでも作製できるようになり、お客様への商品提案がスピードアップしました。

私が会社に入った頃（20年程前）は、試作品はカッターナイフやハサミ、塗料などを使ってすべて手作業で作っていました。営業先で試作品を10個、20個と頼まれると正直なところ大変だった思い出があります。



段ボール商品



パッケージ商品



工場内風景

●段ボールは、何度も生まれ変わる～環境対策への取り組み～

段ボール箱は一般的にはワンウェイで使用されることから、常に新しく衛生的な段ボール箱を使っていただくことができますが、その一方で使い捨てのイメージが強いのが実情です。しかし実際は、段ボール箱はリサイクルの優等生なんです。段ボールはリサイクルシステムが確立されており、95%以上が回収され、段ボールの原紙には90%以上の古紙が使われています。しかも、段ボールの元になる原料は間伐された木や使われずに残った木、家などに使われた古材が使われています。

皆さんの家庭や職場で発生する使用済み段ボールは、古紙回収業者を通して回収され、製紙工場で再度紙に生まれ変わります。万が一、リサイクルされずに放置されたとしても、最後は土に還る天然素材で作られており、環境にやさしい包装紙材です。

当社をはじめ全国180社285事業所が加盟する全国段ボール工業組合連合会では、段ボールリサイクルマークを定めリサイクル率の向上をはじめとする環境対策に積極的に取り組んでいます。



■エス・パックス株式会社

大正8年に樋之口町で創業（法人設立は昭和28年）。昭和36年に田上町に移転、昭和56年に現在の谷山港へ移転。平成13年に下園廣一氏が先代の廣行氏の後を引き継ぎ、社長に就任。平成23年3月に商号を「下園紙工業株式会社」から「エス・パックス株式会社」へ変更した。従業員数はパートを含め110名。段ボール・化粧箱・紙箱等各種包装資材の製造販売を行っている。



業界情報（平成 23 年 3 月情報連絡員報告）

製造業

味噌醤油製造業

原材料高の状態は依然として改善されていない。加えて 3 月 11 日に発生した東日本大震災の影響が少しずつ押し寄せて来ている。需要が伸び悩む中、状況を注視したい。

酒類製造業

(平成 23 年 2 月分データ。単位 kl・%)

区分	H22.2	H23.2	前年同月比	
製成数量	13,762.3	11,038.7	80.2	
移出数量	県内課税	4,306.0	4,341.7	100.8
	県外課税	6,443.8	5,933.9	92.1
	県外未納税	3,604.8	3,168.3	87.9
在庫数量	260,531.6	252,299.6	96.8	

漬物製造業

震災特需のある企業もあるようだ。

蒲鉾製造業

本来ならば新幹線の全面開通イベント等があるはずだったが、3 月 11 日の東北大震災、福島原発事故、関東地方の計画停電によるデパート等の営業時間短縮などで非常に悪い売上げであった。全体で見るとマイナス 20% のダウンであった。今から先、海の汚染による魚の汚染で、輸出の業者は日本製の風評の影響で一段と悪い影響に陥ると思われ心配である。

鯉節製造業

昨年同月に比べると少しは良い状況であったが、東日本大震災の影響で、少しずつ悪くなる方向である。生値が少しずつ上昇した上に、原料が不足してくるのではないかとと思われる。

菓子製造業

未曾有の大震災により、原材料の不足、高騰と厳しい状況であった。新幹線全線開業効果の期待もまだ一部の業者にしかみられない。

茶製造業

東日本大震災で関東地区の業者の商い高が相当減少することから、今年度の茶の価格、量とも全く予想がつかない状況である。

大島紬織物製造業

毎月第 3 土曜日を紬の日として、各種イベントを実施しているが、東日本大震災の影響を受け、4 月、5 月のイベントは中止の予定。

本場大島紬織物製造業

平成 23 年 3 月の検査反数は 671 反。前年対比 74.3% で 232 反の減であった。平成 22 年度の検査反数は 8,464 反。前年対比 81.5% で 1,920 反の減となった。

木材・木製品製造業

「東日本大震災」で製材製品市況が一変した。仮設住宅等災害復旧用のコンパネが市中から姿を消し、その代替品として野地板が引っ張りだこで、併せて価格も値を上げた。メーカー筋によると建築資材の多くに欠品が出てくるなど、着工そのものが困難となるケースも散見されるとのこと。震災地から遠い本県にもその影響はじわじわと確実に現れている。

木材・木製品製造業

わが国観測史上最大だった東日本大震災は、本県の木材産業界にも直接的ではないにしろ、大なり小なり影響を

与えていることには間違いない。被災地では当面、仮設住宅の建設の着工が急がれているが、その資材として、杭丸太や合板類の供給が必要となっており、本県も杭丸太の供給が急がれる。また、被災地域には住宅関連の資材工場や部品工場が多数立地していたことから、これらが被災したことにより、断熱材、合板はもとよりサッシ類やキッチン資材など建設資材が供給不足に陥るなど、物流に大きな影響を与えている。本県においても、これらの影響により新設住宅の先延ばしなどを行ったビルダーもあると聞いており、やっと回復しつつあった新設住宅着工戸数に水を差す格好になっている。いずれにしても、計画停電やガソリン不足など計り知れない要因も多く、当面混乱は続くものと予想され、業界としては自らアンテナを高くして状況をいち早くキャッチするしかない状況である。

生コンクリート製造業

出荷量は、対前年比 97.9% の 153,768 立米で、特に減少した地域は、指宿、大隅、南隅、屋久島、奄美大島、甑島で、特に増加した地域は、鹿児島、串木野、宮之城、出水、種子島、沖永良部、喜界であった。官公需は対前年比 90.1% の 86,135 立米で、民需は対前年比 112.5% の 67,633 立米であった。薩摩半島地域と一部離島で民需の伸びが見られ、官公需の大幅な減少をカバーした。しかしながら、全体としては対前年比で約 98% と減少した結果となった。

コンクリート製品製造業

3 月度の出荷トン数は 10,754 トンで前年度同月比 89.8% であった。出荷量は鹿児島、始良地区が増加しており、他地区は減少となった。特に南薩地区の減少が大きかった。3 月度の受注は前年度並みである。

機械金属工業

震災との関係は不明だが、引き合いが減少している。

仏壇製造業

海外輸入仏壇内訳（主たる輸入国は、中国、ベトナム、タイ等）、平成 22 年 12 月 23,035 本、23 年 1 月 23,072 本、2 月 16,953 本、2011 年累計 40,025 本。

印刷業

大きな災害があった 3 月、その影響が各方面に多大なもの及ぼしていることは周知のことであるが、その被害は甚大で、景気回復がいつになるのか全く見通しも立たない状況である。支援も含めて、一日も早い復興が望まれる今日このごろである。

非製造業

卸売業

震災により、飲料水等の特定の商品について受注が激増している企業がある一方で、商品確保が困難となり、売上げに影響が出始めている企業がある。急速な需給バランスの変化に十分に対応できない状況にある。首都圏での消費低迷による経済への悪影響に警戒感が広まりつつある。

中古自動車販売業

一番の需要期を迎え、若干ではあるが動きが出てきたようであるが、3 月 11 日の大震災後は玉不足に陥り、価格が高騰しており仕入れが非常に困難である。東北地方では、既に 50 万円前後の軽自動車も動いており、更に玉不足が加速。今後は懸念される。

非製造業

青果小売業

前月比 101.7%、前年同月比 101.3%

農業機械小売業

今回の東日本大震災による影響は、現在のところ県内では目立った様子は見られないが、米どころの東北地方に農機の製造メーカーも多い。被害を受けながらも救援活動、義援金を送る等、人、物の面で業界も一丸となって立ち上がっている。

石油販売業

当地区は震災の影響は比較的にかさいものの、震災後は営業時間の短縮や給油量の制限も一部に見られた。これは製油所が操業停止となったため、SSへの供給も制限しなければならなくなったことが影響した。同時に景気の下降で売上が激減しており、厳しさを増している。

鮮魚小売業

3月11日に発生したM9.0の巨大地震と大津波によって東北地方太平洋沿岸の漁港、漁船等が押し流され壊滅的打撃を受けた。また、茨城県すべての漁船は、持ち帰った魚が買い手がつかず出港を見合わせているとの事。福島第一原発にて汚染水が流出し、流れ出した海水が鹿児島にも影響を及ぼすことに心配する。

商店街（霧島市）

3月上売上高は前年比減少の傾向であった。観光面において新幹線効果も期待される最中、霧島山の新燃岳の影響も静まらないまま、東日本大震災の発生と合わさって、地域の経済の景気に及ぼす悪影響は大きいものとなった。消費者の購買意欲も薄れ、飲食店などでは地元会社や市役所、自衛隊などの送別会などキャンセルが相次ぎ厳しい状況であった。

商店街（薩摩川内市）

東日本大震災後の売上減。平日は車は多いが、人通りが少ない。

商店街（鹿児島市）

3月12日、九州新幹線が全線開業したが、その前日の11日東日本大震災が発生し、未曾有の災害を受けた。商店街としては関連イベントを計画していたが、無期延期となり、また、被災地での惨状が明らかになるにつれ新幹線の利用客も低水準で推移し、来街者の増にはつながらなかった。

商店街（鹿屋市）

まちの駅惣菜部が鹿児島市のイオンの新幹線開業イベント「ふるさと商店街フェア」で「大隅黒豚キムチ丼」を販売し、良い反響を得た。

商店街（鹿児島市）

新幹線の全線開通後は震災の影響を差し引いても、通行量増加がはっきり見受けられており、個店も活性化の動きが出ている。

サービス業（旅館業/県内）

九州新幹線が全線開業する前日に、東日本大震災で未曾有の大災害が発生し、予定されていた開業関連記念イベント、各種の大会等もほとんどが中止・延期となった。全国的に旅行等のレジャーは自粛ムードのため落ち込んでおり、本県でも宿泊、会合等のキャンセルが多数出ている。

美容業

なかなか見通しがつかないが、客層の若返りなどに努力している。過当競争が激しく、雇用環境の整備が進んで

おらず、求職者も希望と現実の格差に戸惑っている。技能職というものは、それだけ難しいものと考ええる。

旅行業

東日本大震災発生により、出張、春休みの旅行等、相当数がキャンセルになり、その処理に追われた。売上げも前年同月より33%と大幅減少。九州新幹線全線開通、花かこしま2011とビッグイベント効果に期待を膨らませていただけない、余計失望感を味わうこととなった。しかし今の時代、会社が続けられるだけでもありがたいと気持ちを切り替え、この苦しい時期をどうにかして乗り切ろうと前向きな声も聞かれる。組合員の底力に期待したい。

建築設計業

建築設計業界は年度末を迎え公共事業関連業務の発注も落ち着き、年度末になっても改善の兆しは確認できなかった。今年度は県内の公共工事請負金額・請負件数共、昨年の景気対策の反動により減少しており、新年度事業の早急な発注が待たれるところである。なお、東日本大震災の影響により建設資材の高騰や入荷困難な厳しい状況が予想され、建設工事の遅延が生じてくるものと思われる。

自動車分解整備・車体整備業

年度末の3月は持込検査の車の台数が多かった。最近には特に軽自動車の伸びが目立っている。

電気工事業

東日本大震災の影響で資材の納品が遅れる事と、資材価格の上昇がみられると同時に、工期等の延期も散見される。

内装工事業

3月のラベル売上げ数は、カーテンラベル対前年同月比206.2%で増加、壁装ラベル対前年同月比151.5%で増加、じゅうたん等ラベル対前年同月比281.5%で増加した。平成22年度全体では、カーテンラベルが1.5倍に増加したのに対して、壁装ラベル1割減、じゅうたん等ラベルは2割減となった。平成23年度に関しては、東日本大震災の影響によって内装工事業は、ますます先の見えない厳しい状況が続くそうである。

建設業（鹿児島市）

大震災により状況が悪化。材料の高騰、品不足。

建設業（曾於市）

資材の仕入価格が上昇傾向にあり、取引条件も厳しくなっている。また、公共事業予算も削減され、更に厳しい経営状況が続くことが予想され、会員数の減少は避けられない。

貨物自動車運送業

東日本大震災に伴い、関東・中京・大阪については燃料の給油停止及び給油制限などで長距離輸送が厳しい状況であった。また、県内においても燃料供給が制限されて、運送業者は困惑している。

運輸業（個人タクシー）

3月12日の九州新幹線全線開業に期待していたが、前日に東日本大震災が発生し、記念式典、イベント等の中止及び自粛等により、観光客等が予想以上に悪かった。今後期待したい。



中央会関連主要行事予定

平成 23 年 6 月	
2 日 (木) 13:30	電子記録債権セミナー 「でんさいネットの仕組みと実務」 鹿児島市「鹿児島サンロイヤルホテル」
11 日 (土) 18:30	第 24 回中央会青年部会ボウリング大会 鹿児島市「T-MAX ボウル」
22 日 (水) 15:30	商工中金協力会 「逆境にまさる師なし～企業成功の法則～」 鹿児島市「鹿児島サンロイヤルホテル」

9 月 16 日 (金)	第 55 回中小企業団体九州大会 佐賀県「佐賀市文化会館」
11 月 17 日 (木)	第 63 回中小企業団体全国大会 愛知県「名古屋国際会議場」

決算関係書類・役員変更届は中央会へ

通常総会終了後、届出、認可申請、登記等が必要な場合があります。なお、詳細は中央会へお問合せください。

●届出

- ・決算関係書類は、通常総会終了の日から2週間以内に総会議事録を添えて提出する必要があります。
- ・役員変更届は、変更の日から2週間以内に理事会議事録を添えて提出する必要があります。

●認可申請

- ・定款を変更する場合は、総会決議、所管行政庁の認可が必要となります。

●登記

- ・代表理事変更登記・事務所移転登記・出資金変更等の登記が必要になる場合があります。

「東日本大震災」災害見舞金について

「東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）に対する見舞金」をお願いしておりましたところ、多数の会員組合等より、多額の見舞金をお預かりいたしました。この見舞金は既に全国中小企業団体中央会に届け、被災にあわれた企業の方々の支援資金として活用させていただくこととしております。また、見舞金以外にも、多数の組合が、人的・物的な支援を行っていただいたとの報告もいただきました。

皆様の温かいご支援に改めて感謝申し上げますとともに、被災地域の組合・中小企業関係者の一刻も早い復興を願っております。

きょうの出口。
あしたの入口。

明
る
い
黒。
黒
伊
佐
錦
ISANISHIKI

薩摩焼酎

大口酒造株式会社
鹿児島県伊佐市大口原田643番地
www.isanishiki.com
ハローワーク伊佐
0120-86-9613

飲酒は20歳を過ぎてから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に影響を与えるおそれがあります。

お役立てください県共済



- ◆火災共済（建物内動産火災共済）
- ◆自動車事故費用共済（まごころ共済）
- ◆生命傷害共済（あんしん共済）
- ◆医療総合保障共済・傷害総合保障共済
- ◆自動車総合共済（MAP）



県共済

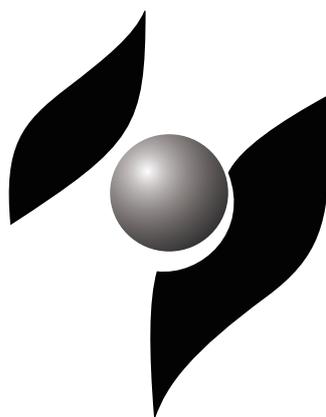
鹿児島県火災共済協

鹿児島県中小企業共済協

理事長 小正 芳史

〒892-0821 鹿児島市名山町9-1(産業会館) TEL (099)225-4218
ホームページ <http://www.synapse.ne.jp/kenkyosai> FAX (099)227-3595

中小企業と、熱き絆で。

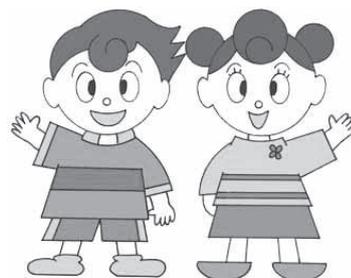


人を思う。未来を思う。

商工中金

商工中金 鹿児島支店

〒892-0847 鹿児島市西千石町 17-24 ☎099-223-4101
<http://www.shokochukin.co.jp/>



有利

掛金は全額非課税

手数料もかかりません

適格退職
年金制度からの
移行先です

パートさんも
加入できます

ご存知ですか？

中退共の退職金制度。

中退共は、半世紀で100万社以上の中小企業が利用する国の退職金制度です。

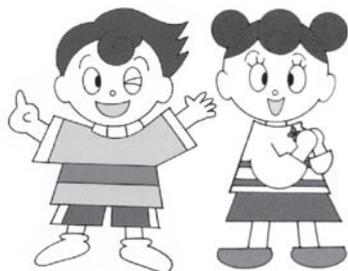
安心

国の制度だから
安心・確実

掛金の助成を
受けることができます

簡単

外部積立型だから
管理がカンタン



詳しくはホームページをご覧ください

中退共

検索

<http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp/>

中退共制度のしくみ

① 加入申込

お近くの金融機関等の窓口でお申込みください。事業主が中退共と「退職金共済契約」を結び共済手帳が送付されます。

② 掛金納付

毎月の掛金は全額事業主負担で、口座振替で金融機関に納付します。

③ 支払い

退職した従業員の請求に基づき、中退共から退職金が直接支払われます。

独立行政法人 勤労者退職金共済機構

中小企業退職金共済事業本部

〒105-8077 東京都港区芝公園1-7-6 TEL 03-3436-0151(代表) FAX 03-3436-0400

ちゅうたいきょう
略称：中退共



ちゅうたくん きょうそちゃん